平成29年度かぜ(感冒)、インフルエンザ等、季節性疾患(入院外)の動向に関するレポート

平成 31 年 4 月 健康保険組合連合会 IT 推進部データ分析推進グループ

調査の概要及び対象データ

本レポートは、平成 29 年度の 1,280 組合 (約 2,783 万人)の「医科」・「調剤」電算処理レセプトデータ (約 2 億 7,403 万件)をもとに、 急性鼻咽頭炎 [かぜ] < 感冒 > 、 インフルエンザ、 血管運動性鼻炎及びアレルギー性鼻炎 < 鼻アレルギー > 、 花粉によるアレルギー性鼻炎 < 鼻アレルギー > の 4 疾患における有病者数や医療費 3 要素等についてとりまとめたものです。

調査対象疾患

疾患名	ICD-10 コード
急性鼻咽頭炎[かぜ] <感冒 >	J00
インフルエンザ	J101,J110,J111,J118
血管運動性鼻炎及びアレルギー性鼻炎 < 鼻アレルギー >	J300,J302-304
花粉によるアレルギー性鼻炎 < 鼻アレルギー >	J301

調査対象データ

組合数	点数表	区分		加入者数(人)	レセプト件数(件)
1 200). 17 à 14 l			27,826,351	35,146,161
1,280	入院外	合計	本人	15,680,890	14,273,102
	組合 (調剤を含む)		家族	12,145,588	20,873,059

注)加入者数は、「合計」及び本人・家族の各加入者数を年間平均により算出しているため、本人・家族の合計が加入者「合計」とは一致しない。

目次

1	. 急性鼻咽頭炎[かぜ]<感冒>	
	(1)有病者数の動向	3
	(2)年齢階層別にみた有病者数(平成30年1月診療分)及び構成割合	4
	(3)1 人当たり医療費及び医療費3要素	6
	(4)年齢階層別1人当たり医療費	6
2	. インフルエンザ	
	(1)有病者数の動向	8
	(2)年齢階層別にみた有病者数(平成30年1月診療分)及び構成割合	9
	(3)1人当たり医療費及び医療費3要素	11
	(4)年齢階層別1人当たり医療費	11
3	. 血管運動性鼻炎及びアレルギー性鼻炎	
	(1) 有病者数の動向	13
	(2)年齢階層別にみた有病者数(平成30年3月診療分)及び構成割合	14
	(3)1人当たり医療費及び医療費3要素	16
	(4)年齢階層別1人当たり医療費	16
4	. 花粉によるアレルギー性鼻炎	
	(1) 有病者数の動向	18
	(2)年齢階層別にみた有病者数(平成30年3月診療分)及び構成割合	19
	(3)1 人当たり医療費及び医療費3要素	21
	(4)年齢階層別1人当たり医療費	21
	「参考】疾患別にみた有病者数の月別推移	25
用	引語の定義	25

1.急性鼻咽頭炎[かぜ]<感冒>

(1)有病者数 ¹の動向

加入者に占める「急性鼻咽頭炎[かぜ] < 感冒 > 」の有病者の割合は、平均: 1.01%で、 月別にみると 0.65% ~ 1.35%で推移している。

月別推移をみると、12月から2月にかけて増加している。

本人·家族別にみると、本人は1月:0.85%、家族は12月:1.93%が最も高い。

加入者に占める有病者の割合(年間平均)	1.01%	
	本人	0.60%
	家族	1.55%

有病者の月別推移【合計】



月別の加入者に占める有病者の割合(本人・家族)

単位:%

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
本人	0.51	0.44	0.38	0.40	0.36	0.38	0.60	0.71	0.80	0.85	0.68	0.57
家族	1.43	1.48	1.34	1.18	1.03	1.39	1.80	1.81	1.93	1.76	1.76	1.66

¹ 有病者数は、レセプト上に当該傷病名の記載がある受診者の数である(なお、レセプト上に複数の傷病名の記載がある場合には、それぞれの傷病名ごとに人数をカウントしている。また、1 受診者に複数のレセプトがある場合には、傷病名で名寄せして傷病名ごとに 1 人とカウントしている)。

(2)年齢階層別²にみた有病者数(平成30年1月診療分)及び構成割合

有病者の最も多い平成 30 年 1 月について、年齢階層別に「急性鼻咽頭炎[かぜ] < 感冒 >」の有病者数をみると、本人では 40-44 歳: 2 万 2,438 人が最も多く、40-49 歳が全体の約 3 割を占める(p.5)。

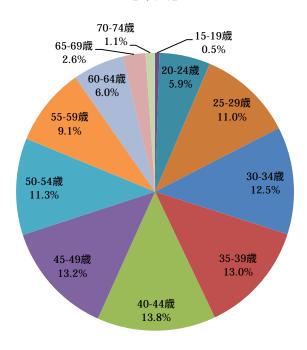
家族では 0-4 歳:7 万 8,894 人が圧倒的に多く、0~9 歳が全体の約 5 割を占めている (p.5)。



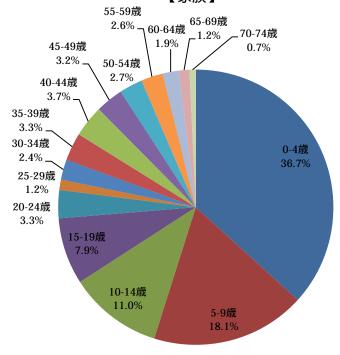
 $^{^2}$ 年齢区分 70-74 歳には、75 歳以上の者を含む。75 歳以上の加入者は制度区分上、原則存在しないが、診療年月日の月末の年齢として年齢を計算しており、75 歳の誕生日を迎える月に誕生日前に診療を受けた場合に年齢が 75 歳となるため、75-79 歳に計上されている。このため、75 歳以上の数値は 70-74 歳に加えて計算している。また、外国に住所を有する 75 歳以上の加入者についても同様の取扱いとしている。

年齢階層別にみた有病者(平成30年1月診療分)の構成割合

【本人】







(3)1人当たり医療費及び医療費3要素

「急性鼻咽頭炎[かぜ] < 感冒 > 」の 1 人当たり医療費は、合計:200 円、本人:100 円、 家族:330 円で、家族が本人よりも高い。

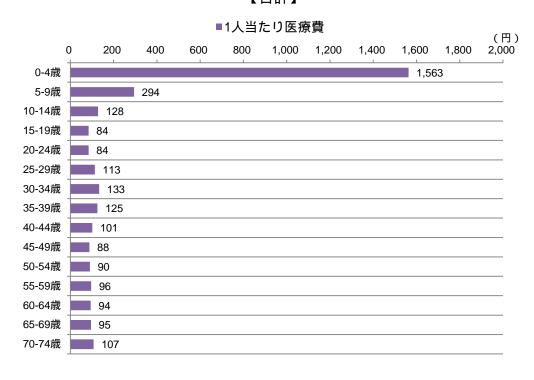
医療費3要素をみると、家族の受診率が非常に高くなっている。

区分	1 人当たり医療費	受診率 ³	1 件当たり日数	1日当たり医療費
<u> </u>	(円)	(千人当たり件数)	(日)	(円)
合計	200	123.3	1.6	1,007
本人	100	72.1	1.4	984
家族	330	189.3	1.7	1,017

(4)年齢階層別1人当たり医療費

年齢階層別に1人当たり医療費をみると、 0-4歳:1,563円が最も高く、次いで、 5-9歳:294円、 30-34歳:133円となっている。

本人·家族別にみると(p.7)、本人は 30-34 歳:123 円、 35-39 歳:117 円、 25-29 歳:108 円、家族は 0-4 歳:1,563 円、 5-9 歳:294 円、 30-34 歳:179 円の順に高くなっている。

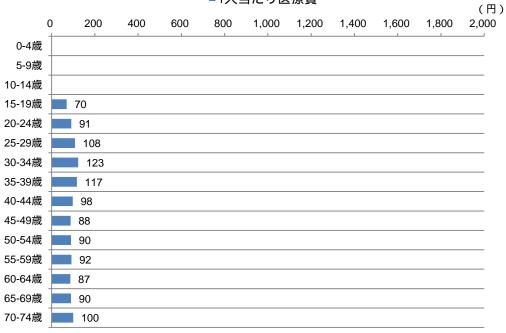


【合計】

³ 当該年度の受診率は、当該年度のレセプト件数を、当該年度の平均加入者数(各月末の加入者数の和を 12 で除したもの)で除し 1,000 倍したものである。

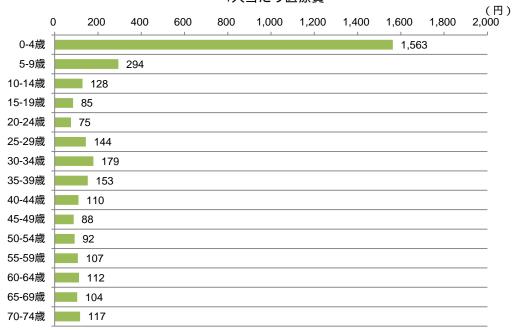
【本人】

■1人当たり医療費



【家族】

■1人当たり医療費



2.インフルエンザ

(1)有病者数の動向

加入者に占める「インフルエンザ」の有病者の割合は、平均: 2.33%で、月別にみると $0.09\% \sim 9.46\%$ で推移している。

月別推移をみると、1月:9.46%が最も高く、次いで2月:7.97%、12月:3.15%の順に高い水準が続いている。

本人・家族別にみると、本人・家族ともに 1 月が最も高く、本人:7.20%、家族:12.37%となっている。

加入者に占める有病者の割合(年間平均)	2.33%	
	本人	1.77%
	家族	3.05%

有病者の月別推移【合計】



月別の加入者に占める有病者の割合(本人・家族)

単位:%

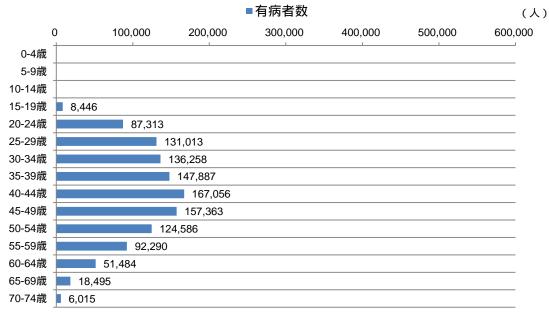
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
本人	1.24	0.61	0.15	0.08	0.08	0.14	0.36	0.72	2.12	7.20	6.07	2.52
家族	2.12	1.08	0.22	0.10	0.10	0.25	0.54	1.13	4.48	12.37	10.41	3.83

(2)年齢階層別にみた有病者数(平成30年1月診療分)及び構成割合

有病者の最も多い平成 30 年 1 月について、年齢階層別に「インフルエンザ」の有病者数をみると、本人では 40-44 歳: 16 万 7,056 人が最も多く、30~49 歳が全体の約 5 割を占めている(p.10)。

家族では、 5-9 歳: 40 万 7,821 人が最も多 $\langle ,0 \sim 14$ 歳が全体の約 6 割を占めている (p.10)。

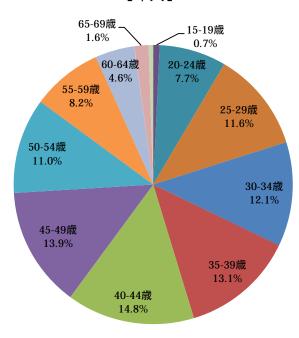


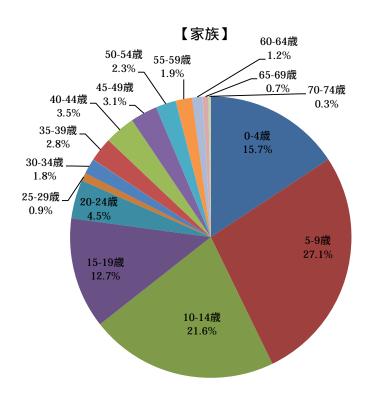




年齢階層別にみた有病者(平成30年1月診療分)の構成割合

【本人】





(3)1人当たり医療費及び医療費3要素

「インフルエンザ」の 1 人当たり医療費は、合計:2,243 円、本人:1,599 円、家族:3,076 円で、家族が本人の約 2 倍となっている。

医療費3要素をみると、受診率及び1件当たり日数は家族のほうが高く、1日当たり医療費は本人のほうが高い。

区分	1 人当たり医療費	受診率	1 件当たり日数	1日当たり医療費
<u></u>	(円)	(千人当たり件数)	(日)	(円)
合計	2,243	294.0	1.4	5,307
本人	1,599	222.0	1.3	5,493
家族	3,076	387.8	1.5	5,189

(4)年齢階層別1人当たり医療費

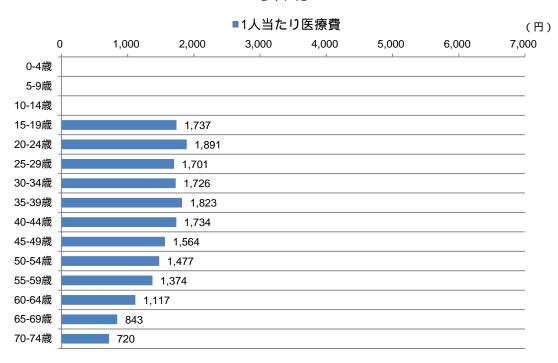
年齢階層別に 1 人当たり医療費をみると、 5-9 歳:6,149 円が最も高く、次いで、 10-14 歳:4,653 円、 0-4 歳:4,291 円となっている。

本人·家族別にみると(p.12)、本人は 20-24 歳:1,891 円、 35-39 歳:1,823 円、 15-19 歳:1,737 円、家族は 5-9 歳:6,149 円、 10-14 歳:4,653 円、 0-4 歳: 4,291 円の順に高く、本人·家族いずれも低い年齢階層で高い傾向にある。

■1人当たり医療費 (円) 1,000 2,000 3,000 4,000 5,000 6,000 7,000 0-4歳 5-9歳 6,149 10-14歳 15-19歳 20-24歳 1,831 25-29歳 1,647 30-34歳 1,694 35-39歳 1,810 40-44歳 1,712 45-49歳 1,507 50-54歳 1,410 55-59歳 1,323 60-64歳 1,090 65-69歳 822 70-74歳 684

【合計】

【本人】





3.血管運動性鼻炎及びアレルギー性鼻炎

(1)有病者数の動向

加入者に占める「血管運動性鼻炎及びアレルギー性鼻炎」の有病者の割合は、平均: 6.60%で、月別にみると 4.04% ~ 13.23%で推移している。

月別推移をみると、2月から3月にかけて急増している。

本人·家族別にみると、本人·家族ともに3月が最も高く、本人:10.56%、家族:16.67% となっている。

加入者に占める有病者の割合(年間平均)	6.60%	
	本人	4.79%
	家族	8.93%

有病者の月別推移【合計】



月別の加入者に占める有病者の割合(本人・家族)

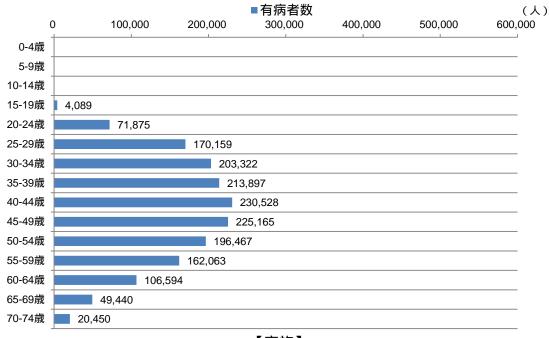
単位:%

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
本人	5.74	4.43	3.52	3.05	2.85	3.32	3.91	4.15	4.27	5.10	6.58	10.56
家族	9.94	8.73	7.30	6.03	5.58	7.31	9.05	8.68	8.91	8.14	10.75	16.67

(2)年齢階層別にみた有病者数(平成30年3月診療分)及び構成割合 有病者の最も多い平成30年3月について、年齢階層別に「血管運動性鼻炎及びアレ ルギー性鼻炎」の有病者数をみると、本人では40-44歳:23万528人が最も多く、30~ 49歳が全体の約5割を占めている(p.15)。

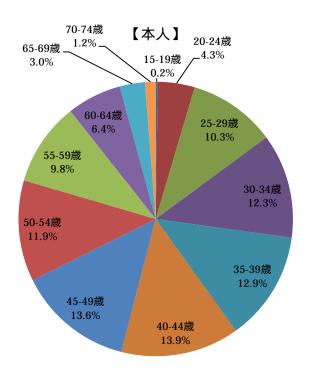
家族では 5-9 歳:44 万 1,275 人が最も多く、次いで 10-14 歳:35 万 3,757 人、0-4 歳:28 万 5,490 人となっており、0 ~ 14 歳が全体の約 5 割を占める(p.15)。

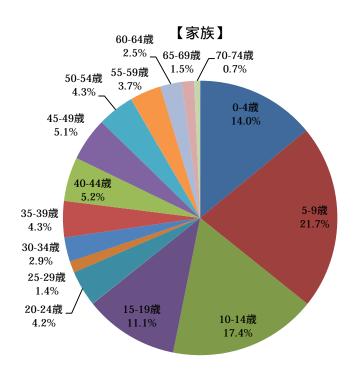
【本人】





年齢階層別にみた有病者(平成30年3月診療分)の構成割合





(3)1人当たり医療費及び医療費3要素

「血管運動性鼻炎及びアレルギー性鼻炎」の 1 人当たり医療費は、合計:4,064 円、本人:3,070 円、家族:5,348 円で、家族の方が高い。

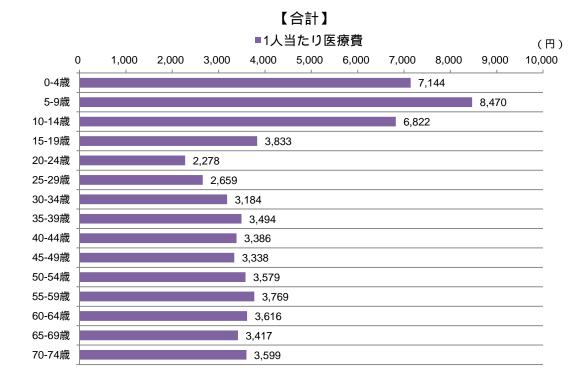
医療費3要素をみると、受診率及び1件当たり日数は家族のほうが高く、1日当たり医療費は本人のほうが高い。

区分	1 人当たり医療費	受診率	1 件当たり日数	1日当たり医療費
<u></u>	(円)	(千人当たり件数)	(日)	(円)
合計	4,064	821.8	1.5	3,365
本人	3,070	592.2	1.4	3,838
家族	5,348	1118.4	1.6	3,084

(4)年齢階層別1人当たり医療費

年齢階層別に1人当たり医療費をみると、 5-9 歳:8,470 円が最も高く、次いで、 0-4 歳:7,144 円、 10-14 歳:6,822 円となっている。

本人・家族別にみると(p.17)、本人は 70-74 歳:3,828 円、 55-59 歳:3,530 円、 60-64 歳:3,452 円、家族は 5-9 歳:8,470 円、 0-4 歳:7,144 円、 10-14 歳:6,822 円の順に高くなっている。



16

【本人】





4. 花粉によるアレルギー性鼻炎

(1)有病者数の動向

加入者に占める「花粉によるアレルギー性鼻炎」の有病者の割合は、平均:0.20%で、月別にみると $0.10\% \sim 0.67\%$ で推移している。

月別推移をみると、2月から3月にかけて急増している。

本人・家族別にみると、本人・家族ともに 3 月が最も高く、本人:0.67%、家族:0.67%となっている。

加入者に占める有病者の割合(年間平均)	0.20%	
	本人	0.20%
	家族	0.20%

有病者の月別推移【合計】



月別の加入者に占める有病者の割合(本人・家族)

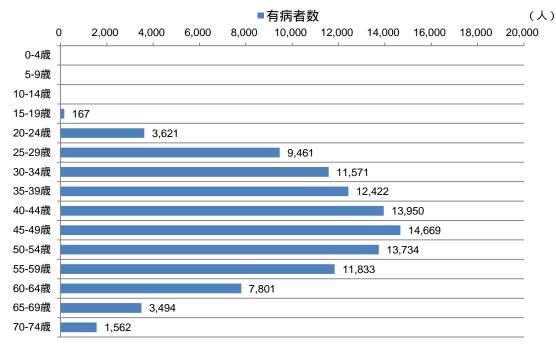
単位:%

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
本人	0.27	0.16	0.12	0.11	0.10	0.11	0.12	0.12	0.12	0.16	0.33	0.67
家族	0.27	0.17	0.13	0.11	0.11	0.12	0.13	0.12	0.12	0.14	0.30	0.67

(2)年齢階層別にみた有病者数(平成30年3月診療分)及び構成割合 有病者の最も多い平成30年3月について、年齢階層別に「花粉によるアレルギー性鼻 炎」の有病者数をみると、本人では45-49歳:1万4,669人が最も多く、40~59歳が全 体の約5割を占めている(p.20)。

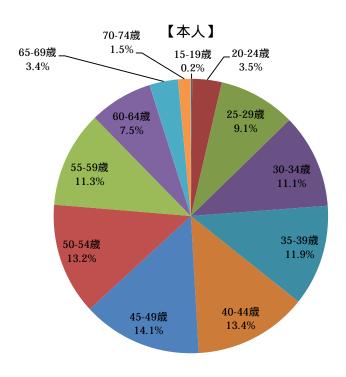
家族では 10-14 歳:1 万 4,849 人が最も多く、次いで、 5-9 歳:1 万 3,089 人、 15-19 歳:1 万 1,329 人となっており、5 歳~19 歳が全体の約 5 割を占めている (p.20)。

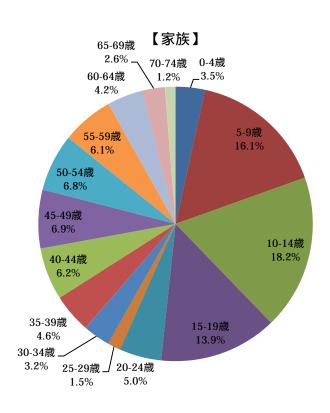
【本人】





年齢階層別にみた有病者(平成30年3月診療分)の構成割合





(3)1人当たり医療費及び医療費3要素

「花粉によるアレルギー性鼻炎」の 1 人当たり医療費は、合計: 116 円、本人: 119 円、家族: 113 円で、本人のほうがやや高くなっている。

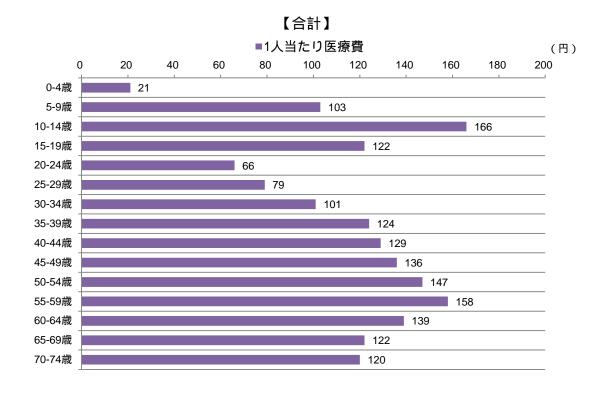
医療費 3 要素をみると、1 件当たり日数は家族のほうが高く、1 日当たり医療費は本人のほうが高い。

区分	1 人当たり医療費	受診率	1 件当たり日数	1日当たり医療費	
	(円)	(千人当たり件数)	(日)	(円)	
合計	116	23.9	1.3	3,621	
本人	119	23.9	1.3	3,796	
家族	113	23.9	1.4	3,407	

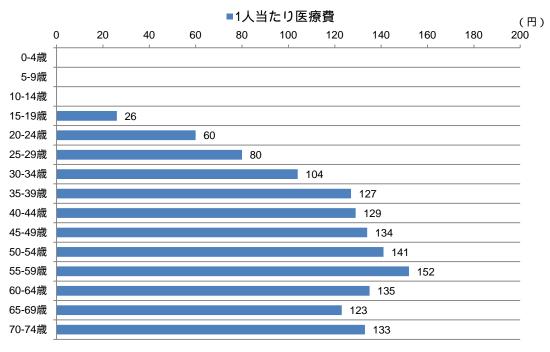
(4)年齢階層別1人当たり医療費

年齢階層別に1人当たり医療費をみると、 10-14 歳:166 円が最も高く、次いで、 55-59 歳:158 円、 50-54 歳:147 円となっている。

本人・家族別にみると(p.22)、本人は 55-59 歳:152 円、 50-54 歳:141 円、 60-64 歳:135 円、家族は 55-59 歳:176 円、 10-14 歳:166 円、 50-54 歳:163 円の順に高く、50 代を中心に高い傾向を示している。



【本人】

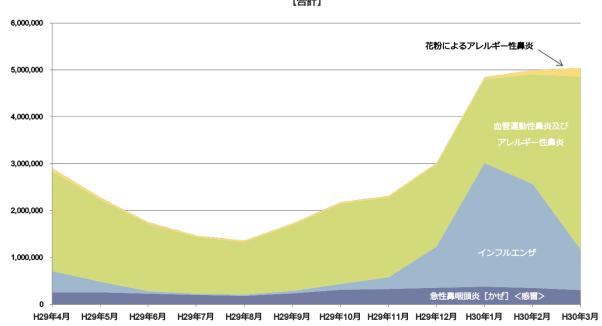




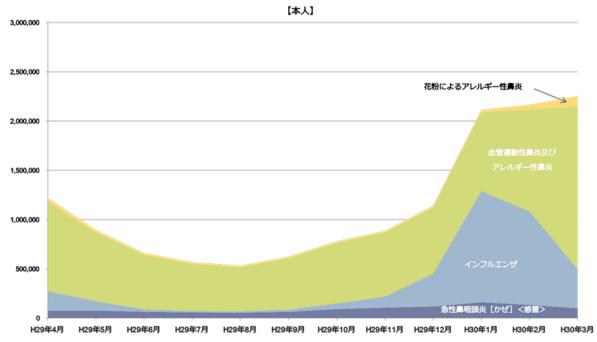


【参考】季節性疾患有病者数の月別推移

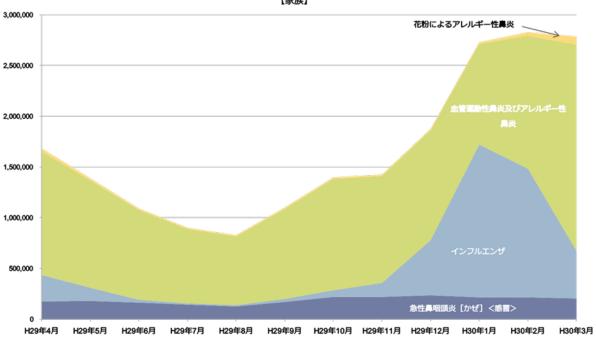
季節性疾患有病者数の月別推移 【合計】



季節性疾患有病者数の月別推移



季節性疾患有病者数の月別推移



用語の定義

有病者数:

有病者数は、レセプト上に当該傷病名の記載がある受診者の数である(なお、レセプト上に複数の傷病名の記載がある場合には、それぞれの傷病名ごとに人数をカウントしている。また、1 受診者に複数のレセプトがある場合には、傷病名で名寄せして傷病名ごとに 1 人とカウントしている)。

受診率 (千人当たり件数):

当該年度の受診率は、当該年度のレセプト件数を、当該年度の平均加入者数(各月末の加入者の和を12で除したもの)で除し1,000倍したものである。

1件当たり日数:

当該年度の1件当たり日数は、当該年度の診療実日数を、診療件数で除したものである。

1日当たり医療費:

当該年度の1日当たり医療費は、当該年度の医療費を、診療実日数で除したものである。

1人当たり医療費:

当該年度の1人当たり医療費は、当該年度の医療費を、当該年度末の平均加入者数で除したものである。

1人当たり医療費と医療費3要素分解の算定式

1 人当たり医療費

- = [医療費]÷[加入者数]
- = 受診率 ([レセプト件数]÷[加入者数])×
 - 1 件当たり日数 ([日数]÷[レセプト件数])×
 - 1日当たり医療費([医療費]÷[日数])